

「福岡市に公立夜間中学校をつくる会」 会報

公立夜間中学設置の請願署名が 8800 筆を超えました!

「福岡市に公立夜間中学校をつくる会」の会報を出すにあたり、「つくる会」設立の趣旨に賛同し、協力をいただいているすべての皆さん・団体に心からのお礼を申し上げます。

「つくる会」は、自主夜間学級・福岡「よみかき教室」のスタッフを中心に、2016年12月の「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会確保に関する法律(以後「教育機会確保法」と略する)」の成立を受け活動を始めました。

昨年、県教委や市教委と公立夜間中学校設置についての協議を行う中で、市当局の消極的な姿勢に触れ、「つくる会」を結成し、福岡市議会へ公立夜間中学校の設置を求める請願書を提出することとしました。

2017年9月20日、市議会の8会派中、5会派(公明党・福岡市民クラブ・日本共産党・福岡維新の会・緑と市民ネットワーク)の皆さんに紹介議員となっただき、請願書を市議会に提出することができました。署名数も協力団体の皆さんと「よみかき教室」の生徒・スタッフによる大濠公園入口での街頭署名活動などにより提出時点で3622筆、2018年1月20日現在で8800筆を超え、今も増え続けています。

「つくる会」は、この設置・請願活動を通して、夜間中学の設置を求めることはもちろんですが、同時に市民の皆さんにこの社会で生きるために「学び」「学び直し」を求めている未就学・義務教育未修了者・学齢超過者の人たちが存在することを、また求めている方々にはその場所として夜間中学が存在することを伝えたいと考えています。

昨年9月に行われた福岡市議会で、落石(福岡市民クラブ)・荒木(緑と市民ネットワーク)の両市議により夜間中学についての質問がなされ、教育長答弁として福岡市にも1842人※の未就学者(2010年国勢調査)が存在することが判明しました。これまで市当局が、協議や市議会答弁の際に設置に消極的な理由として常に挙げたのが、「ニーズがあるのか?」という点です。よみかき教室に学びの場を求めて訪ねてこられる皆さんと出会っているスタッフとしての思いは、「公立夜間中学が設置され、広報活動が行われている首都圏・関西圏や政令市広島とは異なる状況にある福岡や九州においては、認知が進まず、『夜間中学という学びの場の存在を知らなければ、ニーズは生まれない!』ということなのです。



埼玉県川口市・千葉県松戸市が2019年4月に夜間中学を開校させることを決定し、準備に入っています。報道によると札幌市・高知県、九州においても佐賀・熊本・沖縄の各県が検討を始めたとのこと。

つくる会として、設置の動きをつくるために、2月に予定されている市議会による閉会中審査に向け、1万筆を超える署名活動と協力団体の拡大、上映会や講演会等の広報活動を行うつもりです。

※福岡市の1842人(うち外国籍の方が102人)の年代別内訳は、15~19歳:108人、20~39歳:427人、40~59歳:313人、60歳以上:994人となっています。

★大変遅くなりましたが、「つくる会」の活動に賛同・協力をいただいている皆さん・団体には、今後とも会報を通して活動状況をお伝えしていきたいと考えております。

今後ともご支援のほどよろしくお願いたします。 [文責:大塚]

協力・支援をいただいている団体

全国夜間中学研究会、福岡よみかき教室

(50音順)NPO法人アジアの子どもと女性教育基金の会、学校にいけない子どもの保護者会(ひだまりの会)、学校法人立花学園立花高等学校、子どもの学び館&むすび館、日本ベトナム平和友好連絡会議福岡、福岡県教職員組合、福岡市教職員組合、福岡市人権研究会、福岡市進路保障研究会、福岡市退職教職員協議会、福岡市母と女性教職員の会、福岡市PTA協議会、部落解放同盟福岡市協議会、マザー・アース人権啓発研究所 以上14団体

映画会のお知らせ

夜間中学のドキュメンタリー映画「こんぼんは」 入場無料

映画の舞台は、東京都墨田区立文花中学校の夜間学級。

森康行監督作品 2003年(92分)

第58回毎日映画コンクール記録映画賞、第1回文化庁映画賞など多数受賞

★日時 2018年2月4日(日) 午後2時~4時 (開場1時半)

★会場 九州大学大 西新プラザ 大会議室A

〒814-0002 福岡県福岡市 早良区西新2丁目16-23

※地下鉄「西新」駅下車、⑦番出口より徒歩約10分。ガスト西新店を左折、樋井川沿いを歩く

主催:福岡市に公立夜間中学校をつくる会

★福岡市に公立夜間中学校をつくる会 連絡先(090-5080-1948 大塚・090-7539-5229 北島)